

表紙画像について…… 盛丘 由樹年

「伊勢山皇大神宮」 神奈川県横浜市西区 2021年12月19日撮影

伊勢山皇大神宮は、横浜・桜木町駅から直線で400メートル足らずの、緩やかな坂の途中にある。けれど、道路は直線的でなく、回り込むように歩いて行かなければならないから、歩けば10分ほどかかる。

中層ビルが多く建てこんだ地域の一角に入り口があり、広い石段を上がってゆく。ここは、鳥居をはじめとして石造りの重厚な建築物や置物が多くみられる。神社としての格式の高さを示しているようだ。皇大神宮という名前からして物々しいが、私は由緒などの詳細は知らない。

奥の社殿に行く途中で、背の高い石灯籠の一つを中心に写真を撮った。これだけの高さがあるものは珍しい。基部の前に、絵馬を結びつけるための掲示板のようなものがある。右下に、たまたまそこを通りかかった、ともに和服を着た若いカップルがフレームに入った。男性が赤子を抱いているようにも見えるから、初宮参りだったのかもしれない。

この日、朝から私は、上大岡の神奈川県立平和記念館に行ってから、ついでに野毛の横浜市図書館に寄った。日暮れ近くになり、桜木町に出る途中、この界隈を歩いた。横浜市のギャラリーをのぞいてみようと思っただが、この日のイベントは一つもなかった。少々落ち込んだ私は、ふと気まぐれを起こしてこの境内に入った。